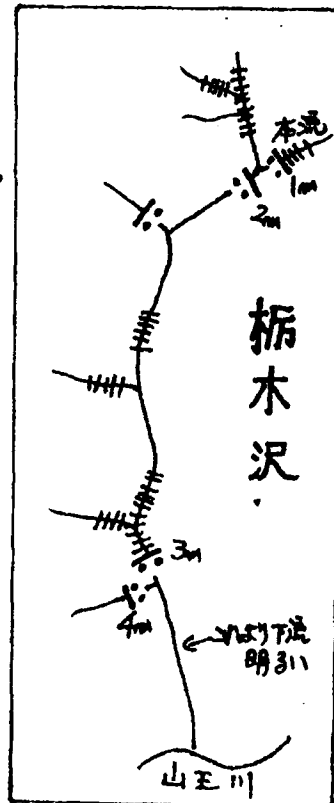


栃木沢 1985年8月1日

7:00 栃木沢の下降開始。下り始めてすぐ小さなルンゼに出、それをたどる。左からの支沢を合わせたあと、すぐに本流に出る。そして2mの滝。楽にクライミングダウン。この沢もナメがあるが、隣の戸石沢ほどよくは発達していない。また、沢全体が深い林の中を流れていて、暗い沢であるが、沢そのものは極めて平凡である。

30分程下降した所でこの沢で二つ目で最大の滝、3mに出会う。右岸に踏跡があるので、それを利用する。この先しばらくすると、樹林帯からぬけ出て沢が明るくなり、水の流れは伏流となった。しかしそこはもう山王川本流を目前とするあたりだった。

【タイム】 栃木沢下降開始(7:00)→下降終了(7:40)



鬼怒川支流馬坂沢流域の沢

馬坂沢は、帝釈山系の南面を構成する鬼怒川の源流帯を構成する支流の一つである。現在林道工事が進められていて、将来は檜枝岐まで通ずる予定という。この流域の沢2本を紹介する。

迷沢(仮称)右俣(下降) 1985年9月7日

L

今日の目標は、田代山から真南に南流する無名沢を下降して、ジャクジ沢を遊行することである。地図の間違いのため、さんざん首をひねったので、この無名沢を迷沢と仮称して報告する。

田代山登山口に車をデポして、田代山を越えて、8:40迷沢(仮称)の下降点到着。さっそく下降を開始する。

クマザサをかきわけて10分も下ると小沢の源頭となる。このあたりまだ侵蝕が